

啓發

KEIHATU



公益社団法人 福井青年会議所

2013
vol.02
広報誌



次の福井を創る!

~立志奮闘する者たち、ここに集う~



ご挨拶 ~福井JCとは?
啓發とは?~



2013年度 理事長 後藤正邦

福井青年会議所(福井JC)は、明るい豊かな社会の実現に向け、地域に奉仕する事業活動を行っている青年経済人の団体です。橋本左内先生の「啓發録」から名前をとったこの「啓發」は、これまで、主に会員対象の会報誌として発行されてきました。この度、福井青年会議所が行う公益事業等をご紹介しますとともに、まち・人材づくりに資する公益的な情報を市民の皆様と共有したいと考え、「啓發」を公益情報誌として発行することといたしました。この「啓發」を通じ、我がまち・ふくいを考える市民の皆様と私どもがつながることができれば、この上ない喜びです。



▲Fukuiターンミーティング



▲スマイルキッズキャンプ2013

育都ふくい IKUTO FUKUI

子育て世代が住みたくなり、暮らし続けたい先進地方都市を

私たち福井JCは、「子育て世代が住みたくなり、暮らし続けたい先進地方都市」すなわち「育都ふくい」を開発するために、大きく二つの調査研究に取り組んでいます。

一つは福井県出身の県外在住者を対象とした大規模なアンケート調査です。子育て世代を取り巻く様々な環境について居住地による地域差やふくいの現状や問題点、課題を把握するために詳細な研究を行う必要があると考え、実施しております。

二つ目にFukui(エフ)ターンミーティングです。私たちは学生と直接対話をする機会が少ないため、次代の福井を担う若者の現状を把握できていません。

そこで、本年は、県外で学んでいる大学生を対象として懇話会を実施しました。この事業では、学生が思い描く未来への想いや望む生活スタイルが現状の福井とマッチしているのかどうか検討するため学生と意見交換を行い、また次世代の若者がどのような考えをもっているのかに触れることで、より市民意識に合致したまちづくりを目指していきたいと考えています。

中心市街地の活性化における、新たな社会実験を展開



これまで福井JCでは、足羽河原や福井駅周辺において中心市街地活性化として県都にふさわしい魅力ある事業を行なって参りました。その結果、「ふくい秋の収穫祭」というブランドが多くの市民に認知され、賑わい創出においても成功を収められたと考えられます。しかし、福井JCは現状に満足する事なくこれまで培ってきたまちづくりの経験を活かし「育都ふくい」の開発とふくいの課題である中心市街地の活性化を合わせて本年、新たな社会実験を展開していきます。



次の 創る! ふくいを

立志奮闘する者たち、ここに集う



育都ふくい開発委員会
委員長 板倉 雄一

育都ふくい開発委員会では、Action Plan from 2012の「育都ふくい」の開発を基礎に「住みたくなり、暮らし続けたいまち」を行政、市民、各種団体と連携しまちなかを育都ふくいの集約、発信地とする事業を実施します。

育都ふくい研究委員会
委員長 田中 秀也

「育都ふくい」の開発における、育児世代がふくいを生活・育児の本拠とするにあたって、ふくいの優れた点、足りない点など現状・課題を調査研究し、次代のまちづくりを市民とともに検討しています。

ふくいの担い手育成委員会
委員長 福田 光則

当委員会は、ふくいの次代を担う子供たち向けの事業を実施しております。その責任を自覚し、メンバー全員が学び、成長できるような取組みを今後とも継続して行っています。

ふくい人育成委員会
委員長 山浦 成暁

ふくい人育成委員会では、ちからプログラム、スマイルキッズキャンプと二つの新規事業を実施し、ふくいの将来を担う多くの「ふくい人」を生み出す職務を担っています。

ふくい人育成 FUKUIBITO IKUSEI

ふくい人が生まれる
青少年育成事業の実施

「ふくい人」とは、福井JCにおいてふくいの伝統的な精神に根差し、グローバルに通用する、定見と行動のスキルを持つ人と定めています。「ふくい人」を育成する事業として8月10日、11日に青少年育成事業「スマイルキッズキャンプ2013」を開催いたしました。

このキャンプは、子供たちの自己発力、郷土愛、国際力を身に付けることができるプログラム構成としており、福井JCがこれまで実施してきた青少年育成事業を一つに凝縮した中身の濃いキャンプです。参加対象者は福井市内及び近郊の小学4～6年生です。

このキャンプで子供たちが「ふくい」を学び、多くの大人たちと触れ合うことで将来、逞しく、「ふくい人」として大きく成長してくれることを願います。福井JCは、今後も、「ふくい人」の育成事業に力を入れてまいります。

最後まであきらめない気持ちを養う

6月9日(日)福井県立武道館にて第29回わんぱく相撲福井大会が開催されました。120名の子供たちに参加いただき、保護者の皆様には立ち見が出るほどのにぎわいで会場は熱気にあふれておりました。最後まであきらめない子供たちの姿に、保護者やメンバーからは大きな拍手がおくられ、時には涙がみられる場面もありました。今後も国技である相撲を通して、子供たちが成長できるこの活動の意義を広く発信していきます。



子供たちに仕事とふれあう機会を



福井JCが過去10年にわたり継続してきた地域の担い手づくりプログラム。

本年は、これまでに、粟中学校、上志比中学校、藤島中学校、豊小学校の4校で実施しました。

大人と同じテーブルにつくことで、子供たちが働く人の想いや仕事の大切さと直接触れ合えるこの活動が、ますます福井市内外へと展開していくよう、キャリア教育の連携体制づくりとも合わせて取り組んでいきます。



1~8月 事業報告 Report

1月 JAN 1年度例会 新年賀詞交換会

公益社団法人としての記念すべき第1歩



2012年まで受け継がれてきた50年にも及ぶ社団法人福井青年会議所の歴史が幕を下ろし、2013年度より法人格が公益社団法人へと移行しました。公益社団法人福井青年会議所として記念すべき第1歩目の歩みを踏み出す姿と、多くの方に今後の公益社団法人としての事業や活動方針を知って頂き、また関係諸団体とパートナーシップを深めました。

2月 FEB 2年度例会 全国会員大会 福井大会検証

全国会員大会から10年、そしてこれからの私たち



2月21日、福井商工会議所地下コンベンションホールにて、2年度例会「全国会員大会福井大会検証～あれから10年、そしてこれからの私たち～」を開催しました。

2月21日、福井商工会議所地下コンベンションホールにて、2年度例会「全国会員大会福井大会検証～あれから10年、そしてこれからの私たち～」を開催しました。

3月 MAR 3月度例会 「ちからプログラム」を知ろう

伝える力、ほめる力、決める力を知る!



去る3月21日に福井商工会議所にて3月度例会～「ちからプログラム」を知ろう!!～を開催致しました。ちからプログラムとは「伝える力、ほめる力、決める力」と3つのプログラムからなります。例会では、和やかな雰囲気の中、参加したメンバー全員楽しそうにプログラムに取り組んでいました。福井JCは、この「ちからプログラム」を福井の小学生を対象に、広く実施してまいります。

去る3月21日に福井商工会議所にて3月度例会～「ちからプログラム」を知ろう!!～を開催致しました。ちからプログラムとは「伝える力、ほめる力、決める力」と3つのプログラムからなります。例会では、和やかな雰囲気の中、参加したメンバー全員楽しそうにプログラムに取り組んでいました。福井JCは、この「ちからプログラム」を福井の小学生を対象に、広く実施してまいります。

4月 APR 4月度例会 「災害に強い! 福井JC」

災害に対する危機管理と迅速な行動を!



福井JCメンバーが災害に対する危機感と知識を持ち災害発生時に迅速な行動につながることを目的に4月度例会「災害に強い! 福井JC」を開催いたしました。例会の中では、福井県災害ボランティア協会の長田理事長と東日本大震災で被災にあわれ現在福井に在住の佐藤正則氏にご出演を頂き、お二人の実際の経験を基にディスカッションを行いました。

福井JCメンバーが災害に対する危機感と知識を持ち災害発生時に迅速な行動につながることを目的に4月度例会「災害に強い! 福井JC」を開催いたしました。例会の中では、福井県災害ボランティア協会の長田理事長と東日本大震災で被災にあわれ現在福井に在住の佐藤正則氏にご出演を頂き、お二人の実際の経験を基にディスカッションを行いました。

5月 MAY 5月度例会 新たな挑戦!! 育都ふくい!!

「より明るく、より豊かな社会、育都ふくい」を考える!



福井JCメンバーが「育都ふくい」開発をより力強いものにするため5月度例会「新たな挑戦!! 育都ふくい!!」を開催しました。福井JCが目指す「より明るく、より豊かな社会」をより具現化した「育都ふくい」の開発を紐解きメンバー全員で住みたくなり、暮らし続けたいことを考えました。

福井JCメンバーが「育都ふくい」開発をより力強いものにするため5月度例会「新たな挑戦!! 育都ふくい!!」を開催しました。福井JCが目指す「より明るく、より豊かな社会」をより具現化した「育都ふくい」の開発を紐解きメンバー全員で住みたくなり、暮らし続けたいことを考えました。

6月 JUN 6月度例会 グローバルコミュニケーション

9か国25名の外国籍の方とのディスカッション



グローバル化が進んだ現在のふくいでも本当に必要とされ、国際交流の先駆者として活動し続けるためには、メンバー一人ひとりが当事者意識をもち、今までの交流の歴史や課せられた使命を再認識すると共に、外部からの視点でふくいの魅力や足りない点を見つめ直し、自分に出来る交流を考え実践していくために、9か国25名という外国籍の方にご参加頂き、ディスカッションを行いました。

グローバル化が進んだ現在のふくいでも本当に必要とされ、国際交流の先駆者として活動し続けるためには、メンバー一人ひとりが当事者意識をもち、今までの交流の歴史や課せられた使命を再認識すると共に、外部からの視点でふくいの魅力や足りない点を見つめ直し、自分に出来る交流を考え実践していくために、9か国25名という外国籍の方にご参加頂き、ディスカッションを行いました。



7月 JULY 7月度例会 ふくい人の力大賞2013

様々な分野において積極果敢に活動・挑戦し続けるふくいの青年達を表彰!

7月18日、福井県民ホールにて、7月度公開例会「ふくい人の力大賞2013」～引き出そう、信じよう自分の力～が開催されました。今年で4年目を迎えるこの事業は、様々な分野において積極果敢に活動・挑戦し続けるふくいの青年を表彰するものです。彼らの活動を多くの人に知って貰う事、会員たちが改めて自分たちの夢や希望を描いてもらうことを目的としています。当日、第一部では、昨年受賞者へのインタビュー、本年度受賞者達本人による活動のプレゼンテーション、表彰式、等のプログラムで光輝くふくいの青年達を表彰しました。第二部では、元ボクシング世界チャンピオン清水智信さんによるご講演を頂きました。ご臨席いただいた方々が、「故郷を愛する思い」や「夢をかなえる思い」を感じていただき、自分自身の可能性を見出す機会となっていたいただければ幸いです。

| 受賞者 | |
|-----------------------------------|---------|
| 福井県知事賞 | 竹本祐司 さん |
| 福井市長奨励賞 | 川村忠義 さん |
| 福井商工会議所会頭奨励賞 | 西尾佳敬 さん |
| スポンサー賞 (アサヒビール株式会社様) | 波多野翼 さん |
| 公益社団法人日本青年会議所 北陸信越地区 福井ブロック協議会会長賞 | 竹部美樹 さん |



記念講演 幾多の挫折から世界チャンピオンに

元WBAスーパーフライ級世界チャンピオン清水智信さん

7月18日、7月度公開例会「ふくい人の力大賞2013」第二部において、元WBAスーパーフライ級世界チャンピオン清水智信さんに「挫折から栄光へ～夢を諦めない」という演題で、ご講演を頂きました。清水さんは、福井県出身である内藤大助とも対戦したことのある有名な元プロボクサーです。挫折とは無縁と思われそうな清水さんですが、「私には才能がありません。だから幾多の挫折を味わいました。」と語っておられました。そして、挫折を経験したが故に応援の有難さを感じ、その応援を糧に世界王者になることができたことと力説されておられました。清水さんの高い志や気概が、参加者に、そして福井県民に伝わったのではないのでしょうか。

8月 AUG 8月度例会 「ふくい人の育成」「育都ふくいの開発」 福井JCの創るふくい

地域に必要とされるリーダーを目指し



本例会では新入会員が当会議所の中長期事業計画であるアクションプランを学びながら、自ら考えた構想をさらに具体的なものとして発表する形で行われました。アクションプランの中に出てくる「ふくい人の育成」「育都ふくいの開発」について特に多く触れられ、新入会員らしく新しい視点で斬新な提言がなされました。聴いていた先輩現役会員に対してはいい刺激を受ける機会となり、切磋琢磨しながら成長していくきっかけになったと思います。福井青年会議所では地域に必要とされるリーダー育成に今後も積極的に関わっていきます。

本例会では新入会員が当会議所の中長期事業計画であるアクションプランを学びながら、自ら考えた構想をさらに具体的なものとして発表する形で行われました。アクションプランの中に出てくる「ふくい人の育成」「育都ふくいの開発」について特に多く触れられ、新入会員らしく新しい視点で斬新な提言がなされました。聴いていた先輩現役会員に対してはいい刺激を受ける機会となり、切磋琢磨しながら成長していくきっかけになったと思います。福井青年会議所では地域に必要とされるリーダー育成に今後も積極的に関わっていきます。

水原JC公式訪問

姉妹締結50周年を迎えた友情



水原JCと福井JCは来年で姉妹締結50周年を迎えます。水原JC創立61周年記念式典に参加し改めて水原JCの歴史に感銘をうけました。その長い歴史の中には福井JCの先輩方から引き継いできた友情があり、青年会議所同士の交流が礎となり2001年12月22日には福井市と水原市は友好都市となった歴史があります。日時: 4月26日(金) PM6:30~8:30 場所: 韓国水原市 李大ホテル コンベンションホール

水原JCと福井JCは来年で姉妹締結50周年を迎えます。水原JC創立61周年記念式典に参加し改めて水原JCの歴史に感銘をうけました。その長い歴史の中には福井JCの先輩方から引き継いできた友情があり、青年会議所同士の交流が礎となり2001年12月22日には福井市と水原市は友好都市となった歴史があります。日時: 4月26日(金) PM6:30~8:30 場所: 韓国水原市 李大ホテル コンベンションホール

歴史・文化 History & Culture



時代を動かし 未来を創りあげた 福井の偉人達

す。坂本龍馬が近江屋において暗殺され、王政復古後、由利は新政府に招かれて財政を担当したが、このときに坂本龍馬の船中八策を整理し、新政府の根本方針(五箇条の御誓文)としました。

また橋本左内は26歳という若さで亡くなりましたが、西郷隆盛と深い親交があったといわれ、15歳の時記した「啓發録」は今も後世に受け継がれています。福井青年会議所では、橋本左内先生が残した啓發録などの考えを今の子どもたちに伝える「平成の明道館」などもおこなっております。この事業は、左内先生の生き方を学び、子供たちが自分の心にある美しい心を発見してもらった上で、道徳心・利他の心・社会に貢献する心を更に伸ばす機会、また、身につけて頂く機会となるよう実施しています。



今の福井の基礎を築いてきた先人たちの偉業を知り、福井の歴史を知ることで、一人一人が福井の良さを今一度再認識することが、これからの福井の発展につながるのではないのでしょうか。

松平春嶽・橋本左内・由利公正 幕末3人のヒーロー。

みなさんは福井の偉人についてどれくらい知っていますか。激動の幕末維新期に活躍した福井の偉人と言えば、松平春嶽、橋本左内、由利公正といった素晴らしい人物がいます。今の福井をいや、日本を築いたといってもいい人物が福井の地から生まれています。

松平春嶽と坂本龍馬との有名な話があります。勝海舟が神戸に海軍操練所を造ったときに、坂本龍馬を越前藩に使者として送り運営資金の調達を行っています。このとき海軍の育成の重要性を理解した春嶽が資金を提供しました。これは春嶽の軍師・横井小楠のアドバイスでもあり、また同志として越前藩士・由利公正を龍馬に紹介しています。由利公正も横井とともに越前藩の財政立て直しを行った人物で、龍馬は新政府の財政立て直しを懸念して由利公正に相談を持ちかけていたといわれています。

NEWS

次年度理事長内定! 1つ1つの機会を大切に、ステップアップとなる1年を

いまむら よしのぶ
2014年度 理事長内定者 **今村 善信**



2014年は、ホップ・ステップ・ジャンプのステップに当たる1年だと捉えています。まず、公益社団法人として運営される2年目になります。高い評価をいただいている組織の運営を、運動の展開と更なる高みでバランスさせるべく、改善に取り組みたいと思います。また、Action Plan from 2012に基づいて運動を展開する2年目にもあたります。昨年、本年と礎を築いていただいた「ふくい人(びと)の育成」「育都ふくいの開発」を、更に奥行きのあるものにしたいと思います。

そして、来年は水原JICとの姉妹締結から50周年を迎えます。この節目の年に、私たちだけでなく、シニアクラブの皆さま、そして市民の皆さまと民間交流の大切さを共に感じられる記念事業を行いたいと考えています。

2014年度も、皆さまからのご支援なくては全うできない1年になるかと思いません。これまで以上のご指導ご鞭撻、そして叱咤激励を宜しくお願い申し上げます。

福井から世界へ はばたく メンバーをご紹介

加藤有司

APDC(Asia Pacific Development Council、アジア太平洋地区開発協議会)とは、アジア大洋各国の中で、青年会議所運動の無い国ではJCの設立を、JCが立ち上がったばかりの国や青年会議所運動が衰退している国ではその運営の支援を行うことを目的とした、国際青年会議所(JCI)の協議会です。この度、加藤君は開発担当役員(Development Officer)となり、ニュージーランドの青年会議所運動を支援することとなりました。福井JCから国際の舞台へ飛躍し、福井の素晴らしさを世界にも発信する加藤君へ、ご支援をお願いいたします。

2014年度 会員募集 私たちと福井の未来を築きませんか?

福井青年会議所は明るい豊かな社会を築くため、そしてみんなが住みよい福井となるために活動している組織です。また福井青年会議所には沢山の魅力ある仲間、福井県内外で活躍されている卒業された先輩方、そして創立50周年という歴史があります。JC活動を通じて得られる貴重な経験、新たな発見そして共に活動した仲間との友情、絆は一生の宝です。20歳~40歳という人生に置いて貴重な時間をふくいの為、そして自己の成長為に仲間と共に情熱をかたむけてみませんか。



JCの4つの機会

- 個人の機会** メンバーと共に色々な事業を構築・実施していく中で、個人としてのスキルアップもでき、友情を育むこともできます。
- 地域の機会** 事業を通して地元「ふくい」と大きな関わりを持っており、郷土の発展に貢献できるよう活動しています。
- 国際の機会** JCの組織は世界120ヶ国以上に広がり、多くの国際交流の場が設けられています。福井JCは韓国・水原や米国・フランスウィックと定期的に交流しています。
- ビジネスの機会** JCのメンバーは様々な業種の青年経済人ばかり。JCでの出会いを通して、新しいビジネスがいくつも生まれています。

新入会員受付中

次代の福井を担う情熱のある方をご紹介ください!

- 原則、福井市内及びその近郊に居住または就業している方。
- 満20歳以上で満40歳未満の情熱のある男女。

拡大広報委員会 委員長 河上 剛志

2013年度 下期 新入会員紹介

New Member

| | | | | | |
|---|---|--|--|---|---|
| 石丸 隆夫 ホテル割烹石丸 S.53.10.22 積極的に参加して、地域に貢献できるよう努力します。 | 伊藤 幸平 弁護士法人寺田直樹法律事務所 S.57.7.12 JC活動を通じて自分の価値を高め、また福井の発展に貢献できればと思っています。 | 佐々木 健夫 (株)佐々木電業社 S.54.8.15 初心を忘れず地域に貢献できるように精一杯頑張っています。 | 清水 俊吾 diningsalon CANDO S.50.7.9 JCの活動を通して経営者そして人としての成長をしてゆきたい。 | 鈴木 未奈美 ススキ電機(株) S.62.2.17 JC活動に取り組む上で、女性目線も生かして貢献できるよう頑張ります。 | 高村 弦甲 大和電機(株) S.59.9.2 新たな仲間と共に、多くの活動、経験を積み、自分の財産を増やしていきたいと思っています。 |
|---|---|--|--|---|---|

| | | | | | | |
|---|---|---|---|--|---|--|
| 谷尾 準一 タニオ保険(株) S.52.1.11 活動のひとつひとつの意義を考えながら、皆と共に発信・行動していきます。 | 仲埜 智博 仲埜海産 S.52.9.4 福井を明るく活気のある町に出来るよう頑張ってください。ご指導願致します。 | 野尻 純平 野尻コンクリート工業(株) S.56.4.8 初心を忘れずに活動していきます。御指導願致します。 | 林 美里 (有)林商事 S.54.6.14 福井の魅力により発信するため、女性の視点も活かし貢献できるよう努めます。 | 東村 陽一 東村司法書士事務所 S.57.11.8 JCの活動を通じて少しでも成長していけたらと思います。宜しくお願いします。 | 藤井 恵昭 長松寺 S.51.12.12 JC活動を通して、多くを知り、多くを学び、自分が成長する場に行けるよう努力します。 | 細井 貴文 AMC S.58.12.28 自分が成長することにより、関係者や地域に貢献できるようがんばります。 |
|---|---|---|---|--|---|--|



9~12月事業告知 Schedule

9/21±22日 **ふくい秋の収穫祭2013**
 福井市中央公園 × ハッピー・クローバー・プロジェクト



今年で11回目を迎える「ふくい秋の収穫祭」を福井市中央公園に開催場所をうつしまして、これまでの経験を活かした食のイベントに、グルメブースに加え、育都ふくい開発として子どもを対象としたワークショップブースを展開し、ふくいの歴史や産業、文化などからの中心市街地活性化を提案いたします。
 ご家族で、カップルで、お友達グループで！皆様のお越しをお待ちしております。

[日時] 9月21日(土)・9月22日(日)10:00~21:00
 [場所] 福井市中央公園

11/22金 11月公開例会 **「育都ふくいへのHOP!」**
 福井県国際交流会館 ~まわりから見た福井の本当~ 事業告知

新たな視点からのまちづくり、「育都ふくい」の開発。福井出身の県外在住者への詳細なアンケート調査、そして福井出身の学生を対象としたFukui(エフ)ターナーミーティング。それらから得たリアルな情報と現状を多くの福井市民と共有し、また、希望学の玄田有史教授(東京大学社研)との公開討論を通じて、将来の育都ふくい像を導き出します。

[日時] 11月22日(金)18:30~20:30
 [場所] 福井県国際交流会館 多目的ホール

JCI Junior Chamber International Fukui
公益社団法人 福井青年会議所

〒918-8004
 福井市西木田2-8-1 福井商工会議所ビル内
 TEL.0776-33-1750
 FAX.0776-33-1752
 ●E-mail admin@fukuijc.or.jp
 ●URL http://www.fukuijc

9月公開例会 **「ふくい幕末偉人伝2013」**
 アオッサ8F ~龍馬も魅せられたふくいの偉人たち~ **入場無料**

「ふくい幕末偉人伝2013」は、時代を切り拓くために幕末に活躍した福井藩の偉人を紹介し、ふくいの魅力を県内外に発信する事業です。第一部では坂本家九代目当主の坂本登氏の基調講演、第二部ではふくいの偉人についてのパネルディスカッションがあります。入場は無料となっておりますのでふるってご参加下さい。



[日時] 9月19日(木)18:30開場・19:00開始
 [場所] アオッサ8F 福井県県民ホール
 ※事前申込みが必要です。
 [申込] (公社)福井青年会議所 事務局
 TEL.0776-33-1750 FAX.0776-33-1752

9/23祝 **日下部・グリフィス 顕彰事業**
 こども歴史文化館

福井が誇る偉人、日下部太郎を題材にした作文コンクールを開催しました。このコンクールは郷土愛や、あきらめない心、自分の夢などについて改めて真剣に向き合って頂くことを目的としています。最終審査により15名の受賞者を選定し、日下部・グリフィス賞の2名の方は、日下部太郎とウィリアム・E・グリフィスが共に過ごした地、福井市の姉妹都市であるアメリカ・ニューブランズウィック市への顕彰旅行へご招待し、海外の文化に触れることで、ふくいから世界へ羽ばたく『人財』の育成につなげます。



表彰式 [日時] 9月23日(月・祝) 13:00~
 [場所] 福井県立こども歴史文化館

11/17日 **ふくいキャリア教育フォーラム2013**
 福井県産業情報センター

今回で3回目を迎える本フォーラムは、福井JCも参加するふくいキャリア教育フォーラム実行委員会の主催にて実施します。経済界、教育界、PTA、行政各界の参加者が、キャリア教育について、それぞれの立場で抱える問題について意見交換し、今後のあり方について協議します。また、キャリア教育のために連携した新しいふくい式の組織とカリキュラムのモデルを提案します。



[日時] 11月17日(日)
 [場所] 福井県産業情報センター(坂井市丸岡町)マルチホーム

発行 (公社)福井青年会議所
 編集 拡大広報委員会
 委員長 河上剛志
 副委員長 竹内耕一郎・安実靖司
 委員 池田佳典・鈴木範治・中島孝・中村綾菜
 南部正綱・福島美・山田聡